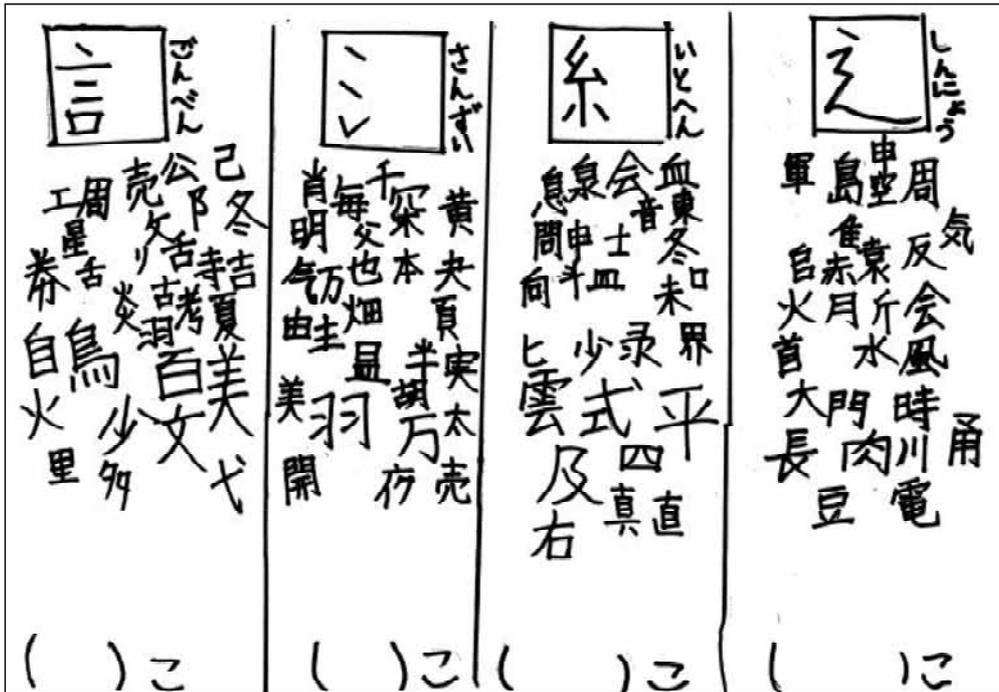


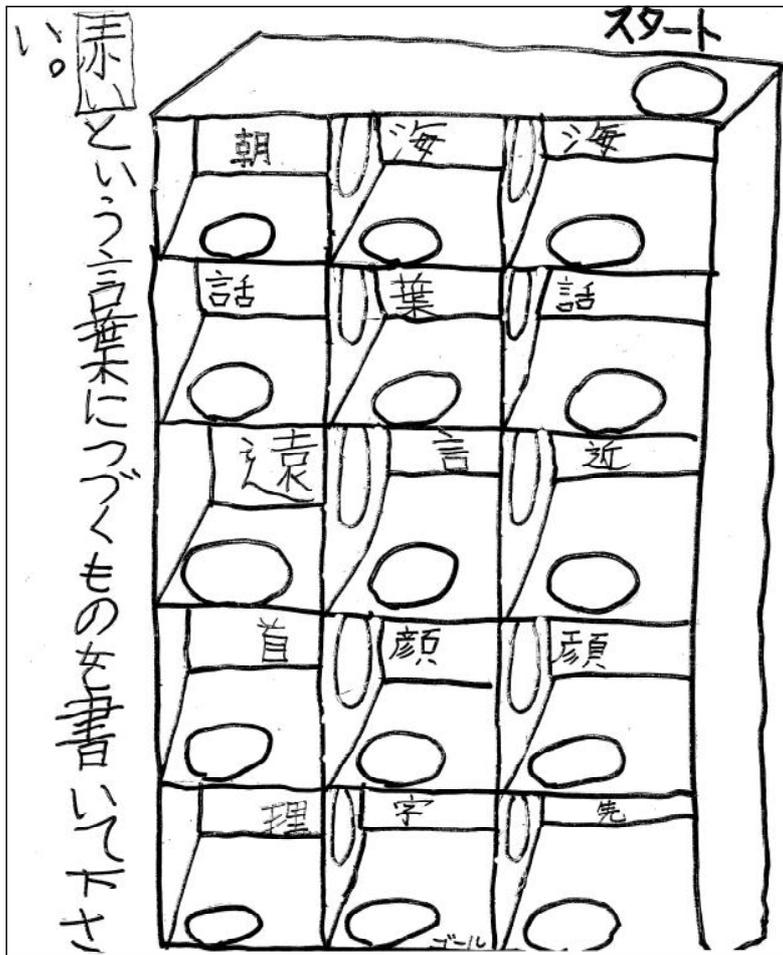
指導と評価の計画(全10時間中の1～4時)

過程	主な学習活動	時	学習への支援	評価規準		
				国語への関心・意欲・態度	話すこと・聞くこと	言語事項
ふ れ る	提示された道案内の説明の足りないところを考える。 順序が分かるように、目的地までの道案内をする。	1	・目印や方向、順序が大切だということに気付けるよう、目的地にたどり着けない道案内を提示して、地図に印を付けながら話を聞き、その原因を話し合う活動を促す。	提示された道案内の足りないところを自分なりにノートにまとめて書いている。 (十分満足とするキーワード) ・多様な観点から。 (努力を要する状況への方策) ・考えるためのきっかけとなるよう、他の児童の考えを紹介する。	提示された道案内の足りないところを考え、書き出している。 (十分満足とするキーワード) ・目印、方向、順序に気を付けて話す。 (努力を要する状況への方策) ・うまく目的地に着けない原因が見つけれられるよう、どこから道案内が分からなくなったのか具体的に確認し、何が必要なのか考えるよう促す。	大事なことが正確に伝わる話し方に気付いている。 (十分満足とするキーワード) ・はっきりした発音、声の大きさ、速さ、間の取り方。 (努力を要する状況への方策) ・大事なことが正確に伝わるよう、個々の状況に応じて「どのくらいの速さで話せば相手に分かるか。」等、具体的に助言していく。
	教科書の地図を使って、相手に応じた道案内をする。	2	・相手に応じた道案内が考えられるよう、「2年生の女の子の場合」「おばあさんの場合」と具体的に相手の設定をして、道案内をする活動を促す。	相手に応じた道案内をしようとしている。 (十分満足とするキーワード) ・相手の反応を気にかけながら。 (努力を要する状況への方策) ・意欲をもって活動に取り組めるよう、「道案内をする時に気を付けること」つまり「目印、方向、順序、相手」に目を向けるよう促す。	相手の状況を考え、相手の反応を確かめながら、道案内をしている。 (十分満足とするキーワード) ・目印、方向、順序に気を付けて話す。相手の状況に応じて話す。 (努力を要する状況への方策) ・相手の状況がしっかりと把握できるよう、相手役を一度経験してから考えるよう促す。	相手に応じた適切な言葉遣いに気付いている。 (十分満足とするキーワード) ・分かりやすい声の大きさ、速さ、間の取り方、丁寧な言葉遣い。 (努力を要する状況への方策) ・適切な言葉遣いに注意して話せるよう、個々の状況に応じて「年下の子にその言葉遣いで伝わるか。」等、具体的に助言していく。
	一ノ宮地区の地図を見て、学校から目的地までの道案内を考える。	1	・話すこと・聞くことの活動に楽しく取り組めるよう、道案内ゲームを取り入れる。 ・目的や相手に応じて話せるよう、聞き手がうまく目的地にたどり着ければポイントになるというルールで行うよう促す。	「道案内をする時に気を付けること」に基づいて、道案内をしようとしている。 (十分満足とするキーワード) ・「道案内をする時に気を付けること」を気にかけるながら。 (努力を要する状況への方策) ・意欲をもって活動に取り組めるよう、お互いのよかったところを認め合いながら進めていくように助言する。	今までに学習してきた「道案内をする時に気を付けること」を取り入れ、話したり聞いたりしている。 (十分満足とするキーワード) ・目印、方向、順序に気を付けて、相手の状況に応じて、声の大きさ、速さ、間。 (努力を要する状況への方策) ・「道案内をする時に気を付けること」に目を向けたことを認め、その観点を効果的に生かせるよう促す。	適切な言葉遣いに注意して話をしたり聞いたりしている。 (十分満足とするキーワード) ・話の目的や相手に応じた言葉遣い。 (努力を要する状況への方策) ・適切な言葉遣いに注意して話せるよう、個々の状況に応じて「どのくらいの声の大きさであれば相手に聞こえるか。」等、具体的に助言していく。

子どもたちが考えたゲームの例



漢字の形を考えるゲーム



正しい漢字を見つけるゲーム

